

万国の労働者、被抑圧民族団結せよ！

社共にかわる革命的労働者党を創建しよう！

1983年 1月10日

《毎月10日、25日発行》

第29・30合併号 10頁300円

定期購読料(1部22回)
手渡し3000円 / 開封3500円 / 密封4000円

赤旗

共産主義者同盟中央機関紙

フジノフ

(1980年2月28日第3種郵便物認可)

発行 東京都大田区大森北1-13-11
赤路社 電話(03)766-4729 東京7-86947
編集・発行人 北沢晋

関西赤路社
大阪市福島区大開1-19-13
副島ビル 電話(06)462-7030

83年政治決戦
を闘いぬき
日本革命の
牽引車たれ

日本共産主義運動の
分裂と混迷を打破し
団結と前進がちとろう

《83年新年号》

中央委員会年頭論文(2~3面)

第7回全国労働者討論集会
に向けて (4~5面)

新春座談会

=83年をいかに闘うか=
(6~10面)

加瀬勉氏
山川暁夫氏
司会

樋口篤三氏
横山好夫氏
生田あい

論文 頭年

戦争と革命の8年代

たじろぐことなく前進せよ

83年政治決戦の年にあたつて

一九八二年は、カール・マルクスがロンドンで死去してから百年目である。この百年間、資本主義はいくたびかの恐慌、戦争を必然化させ、いままで以前とほくらべようもない人類史的危機をよびおこしている。

世界は七十年中期以降、帝国主義諸国の経済危機、失業・生活破壊の進行と他方で軍拡と反動、核戦争の危機としている。いなそればかりではない。第三世界諸国も帝国主義の侵略と強奪によって経済的破綻がより深まり、人民生活の全般的破壊、食糧危機による飢餓さえもが欲しいままにくりだされている。たびかなる民族解放闘争の高揚、被抑圧民族の激しい怒りと苦闘の数々。そしてまた、帝国主義諸国における反戦・反核の闘いと、それにはまつりと生みだされている。

こうした資本主義の危機は、帝国主義段階にまでいたった生産力が、いよいよもつて資本主義的生産関係そのものを壊せざるをえない地点にまでたちつていている。これはいまから百数十年前、マルクスがロンドンで分析した資本主義の本質的事態である。

不斷の技術革新、一員豊富にみえる食糧、商品のはんらんは決して資本主義のもとでの人間生活の奴隸的状態を解放してはいない。

一九一七年十月ロシア社会主義革命は、労働者・人民の、被抑圧民族の奴隸的状態を打破し、解放への道を、われわれ全世界の被抑圧人民にしめた。だが今日、地上の約半分を占めたいわゆる「社会主義国」はマルクスが、またレーニンがしめた社会・政治体制とはとてもつかぬものとなつている。こうして、資本主義の思想的・社会的規準にとつてかえられるべき社会主義・共産主義運動がさも無力になつたかのごとき風潮が、危機につき帝国主義ブルジョアジーはうまでもなく、マルクス主義を標榜した部分、それも小ブルジョア的知識人のなから生みだされている。

しかし、この資本主義の破局的現実は百年前マルクスが解明した事実であり、これを基礎としてのみ社会主義の現実をつかみとができるといわねばならない。社会主義・共産主義運動は、資本主義によって生みだされたプロレタリアーによる現実の変革のための能動的運動であり、これによつてのみ前進する。既存「社会主義勢力」の変質は

この革命的主体の歴史的位置と役割を喪失させ、プロレタリア政治をブルジョア政治へ変質させ、まだそれゆえ、社会主義を委譲させた結果である。この歴史的事実こそ、現代共産主義運動が突破し止揚しなければならない課題であるといえる。

八三年頭にあつて、わが同盟は新たな決意をかためねばならない。資本主義の破局が帝国主義の地殻変動を生み、帝国主義ブルジョアジーの必死の攻撃が予測される。

深化すべき82年の諸教訓

八三年政治決戦の年がいよいよもつて明けた。昨年十一月、鈴木の政権放棄と自民党内の抗争のなかから登場した中曾根自民党政権は、今年が戦後政治の総決算の年である」と宣言している。このことは、戦後世界の帝国主義支配体制の崩壊の危機を前にして、日本帝国主義が「経済大国」から「軍事的大国」へと向かい、米帝とともにより攻撃的な世界再分割戦へ乗りだすということを意味する。いなそうしなければならないところまで、資本主義の根底的危機をかけて聞いぬ。金党的同志、そして全ての闘う労働者・人民諸君!ともに前進しよう。

八三年政治決戦の年がいよいよもつて明けた。昨年十一月、鈴木の政権放棄と自民党内の抗争のなかから登場した中曾根自民党政権は、今年が戦後政治の総決算の年である」と宣言している。このことは、戦後世界の帝国主義支配体制の崩壊の危機を前にして、日本帝国主義が「経済大国」から「軍事的大国」へと向かい、米帝とともにより攻撃的な世界再分割戦へ乗りだすということを意味する。いなそうしなければならないところまで、資本主義の根底的危機をかけて聞いぬ。金党的同志、そして全ての闘う労働者・人民諸君!ともに前進しよう。

われわれは八三年の闘いをふりかえり、八三年の闘いの重要性をかみしめ、単一の労働者階級の戦闘司令部を八三年の鉄火の闘いのなかで前進させるために、「闘い行動する労働者党」へ文字通りの飛躍をからくる必要を痛感する。わが中央委員会は、年頭にあつて宣言する。八十年代の「戦争と革命の時代」を開く革命的指導部へと自らの飛躍をかけて聞いぬ。金党的同志、そして全ての闘う労働者・人民諸君!ともに前進しよう。

共産主義者同盟中央委員会

である。

昨年、わが国は階級闘争はより深刻にこの問題を露わにした。総評・臺北等による反核運動は、他方で職場・地域での資本との階級闘争を放棄し、あまつさえ反安保の要求され殺した。こうした日本階級闘争の弱点、それはまたわれわれの共産主義運動にとって主体的に克服せねばならない。これは社会主義革命派の焦眉の任務である。

次に、この闘いのなかで帝国主義本国の労働者・人民に問われたことは、国際連帯、とりわけ被抑圧民族の解放闘争の連帶の課題である。例えば、英帝のマルビナス島への軍事侵略、米帝・イスラエルのパレスチナ侵略とペレスチナ虐殺、ソシ帝のアフガニスタン侵略等の事実に注目を強いられている。これは、わが国の反戦・反核の闘いが、あの光州蜂起や元慶(ウォンポン)等、朝鮮南部人民の反米・反日・反独裁の闘いに沈黙していることと同様の問題をはらんでいる。

社共の「軍縮」幻想、小ブルジョア的城内平和主義では、社共の「軍縮」幻想、小ブルジョア的城内平和主義では、

統一的にどうした戦反安保の闘いの重要性は今までも

むかっている。とりわけ、新植民地支配のもとで、軍事政権による急速な工業化をとつてきたいわゆる「中進国」は、その結果いふフレンド国収支の大幅な赤字をかかえ対外債務の返済不能な事態へといたつている。つい最近のメキシコの金融危機のごく國際信用危機の発火点となる可能性を不斷にかかっている。韓国(フィリピン、インドネシア)とその例外ではない。西側帝国主義支配とリンクされた新植民地支配の危機もまた現代世界の基本的矛盾のあらわれの一つで

民衆政府打倒へ

階級的労働運動の前進

と社会主義派の課題

戦闘的労働者と人民は、反戦・反核闘争を頂点として三重塹狭山、刑法等の闘いと反革軍・労働組合・全金労協成反対の闘いをおこすてきた。だが敵は危機にあればいえ、国内的政治関係をなるかぎり、いぜんとして優勢があり、革命的左派と闘う労働者・人民は劣勢にある。しかし、反核数十万の行動にみられるように、労働組合運動や学生運動が低迷し、革命的主導性を失っているにもかかわらず、大衆的危機感もまた他方で醸成されている。昨年十二月結成された「労働戦線の右翼再編」は、こうしたなかで大きな闘いの前進局面を引きひらく鍵となり、昨年一年の人民闘争のなかから、対し、闘う労働運動を強める労組・活動家連絡会議は、こうしたなかで大きな闘いの前進局面を引きひらく鍵となり、昨年一年の人民闘争のなかから、

金銀労協・労働の廣報化と総評・民同の分解と分裂は改組運動や学生運動を主戦場とした社会主義革命派の登場をうながす条件と舞台を一挙に大つた。昨年一月、わが同盟がよびかけた「共産主義の統協議会建設」が多く共感をあつめた階級的素地の「ここにある」といえる。ましてや、新左翼運動の分裂混迷、その小ブルジョア思想とセクト主義の破壊をいかにして主導的に止揚するのか、という課題はすぐれて闘う労働者・人民の自問としてある。われわれは昨年一年間、これが、結成された労組・活動家連絡会議が帝國主義正義から対決し、社会主義の旗を高くかげ階級的労働運動の推進力となつていてこと。そしてまた、この強力な推進と今年二月、総評内派たる「労研センター」との労働者統一戦線の形成をたたいて、中曾根自民党政府の実力打倒を労働運動の力とすることは、われわれの課題である。

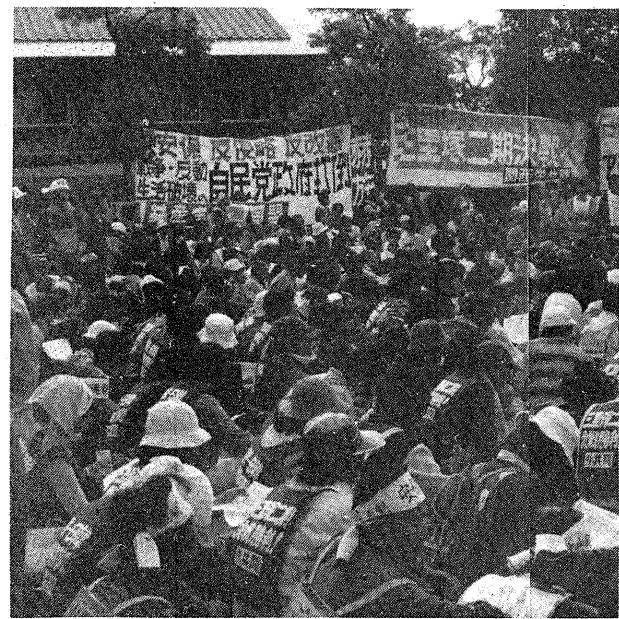
いまわれわれにつづけられていることは、こうした課題と任務に応える党の建設であり、共産主義政治の確立である。——「闘い、行動する労働者党」の建設。反戦・反安保と労働運動の結合、三重塹と労働運動の結合である。

擴張民族の解放闘争を帝國主義本国の反戦闘争と結合させ、労働者階級解放へもけて反戦闘争それ自身を發展させない。あればあるほど、帝國主義支配の危機を染めさせたきた政治条件の重要な要因であるアジア、とりわけ朝鮮南部人民の民主革命をわが労働者階級解放の闘いと

統一的にどうした戦反安保の闘いの重要性は今までもむかっている。とりわけ、新植民地支配のもとで、軍事政権による急速な工業化をとつてきたいわゆる「中進国」は、その結果いふフレンド国収支の大幅な赤字をかかえ対外債務の返済不能な事態へといたつている。つい最近のメキシコの金融危機のごく國際信用危機の発火点となる可能性を不斷にかかっている。韓国(フィリピン、インドネシア)とその例外ではない。西側帝国主義支配とリンクされた新植民地支配の危機もまた現代世界の基本的矛盾のあらわれの一つで

擴張民族の解放闘争を帝國主義本国の反戦闘争と結合させ、労働者階級解放へもけて反戦闘争それ自身を發展させない。あればあるほど、帝國主義支配の危機を染めさせたきた政治条件の重要な要因であるアジア、とりわけ朝鮮南部人民の民主革命をわが労働者階級解放の闘いと統一的にどうした戦反安保の闘いの重要性は今までもむかっている。これは社会主義革命派の焦眉の任務である。

昨年、わが国は階級闘争はより深刻にこの問題を露わにした。総評・臺北等による反核運動は、他方で職場・地域での資本との階級闘争を放棄し、あまつさえ反安保の要求され殺した。こうした日本階級闘争の弱点、それはまたわれわれの共産主義運動にとって主体的に克服せねばならない。これは社会主義革命派の焦眉の任務である。



労働者大衆の中

州侵略で一挙的に思想統合された。いまはなア、あの天皇のために死ねるかよ! ということになつた。ほんとの話だれもそうは思わない。

山川 やや異論がある。「つまり、敵の思想統合という場合、それこそドイツのナチズムのようなかつて日本の絶対主義的天皇制のような、そういうものが統合であつて、そこまでいかないものは統合ではない、ところが考へてしまつたら、僕は甘いと思う。世の中といふのはさまままである、かつて、こんだけ技術高度社会であり、元的に統合することなんてない。

桶口

思想統合といえば、大恐慌・満洲侵略で一挙的に思想統合された。いまはなア、あの天皇のために死ねるかよ! ということになつた。ほんとの話だれも

そうは思わない。

山川 やや異論がある。「つまり、敵

の思想統合という場合、それこそドイツのナチズムのようなかつて日本の絶

対主義的天皇制のような、そういうもの

が統合であつて、そこまでいかないもの

は統合ではない、ところが考へてしまつたら、僕は甘いと思う。世の中といふのはさまままである、かつて、こんだけ

技術高度社会であり、元的に統合することなんてない。

つまりこれは、国家ですよ。それを錦の御旗にもつて王光まできんだら、いまど

うなつていて、『メザン』本でくる

わけだ(笑い)。

加瀬 むし返しになつて申しわけない

けれど、三重塚十五年みててね、前半は民

族独立闘争の影響をうけて、かなりがん

ばつた連中が多いんですよ。ここにと

四五五年、三・六以降あるとね、三重

塚の現闘団、とくに党派、ガラントとかわ

りましたね。思想的にも規律的にも乱れ

てますね。やっぱり革命闘争、解放区での規律、

それがまたくなんだよ、それだけ風化してきてる。思想面でね。三重塚の主

にかなきや。

しかし、明らかに「公」が登場してる、

つまりこれは、国家ですよ。それを錦の御旗にもつて王光まできんだら、いまど

うなつていて、『メザン』本でくる

わけだ(笑い)。

加瀬 むし返しになつて申しわけない

けれど、三重塚十五年みててね、前半は民

族独立闘争の影響をうけて、かなりがん

ばつた連中が多いんですよ。ここにと

四五五年、三・六以降あるとね、三重

塚の現闘団、とくに党派、ガラントとかわ

りましたね。思想的にも規律的にも乱れ

てますね。やっぱり革命闘争、解放区での規律、

それがまたくなんだよ、それだけ風化してきてる。思想面でね。三重塚の主

にかなきや。

しかし、明らかに「公」が登場してる、

つまりこれは、国家ですよ。それを錦の御旗にもつて王光まできんだら、いまど

うなつていて、『メザン』本でくる

わけだ(笑い)。

加瀬 むし返しになつて申しわけない

けれど、三重塚十五年みててね、前半は民

族独立闘争の影響をうけて、かなりがん

ばつた連中が多いんですよ。ここにと

四五五年、三・六以降あるとね、三重

塚の現闘団、とくに党派、ガラントとかわ

りましたね。思想的にも規律的にも乱れ

てますね。やっぱり革命闘争、解放区での規律、

それがまたくなんだよ、それだけ風化してきてる。思想面でね。三重塚の主

にかなきや。

しかし、明らかに「公」が登場してる、

つまりこれは、国家ですよ。それを錦の御旗にもつて王光まできんだら、いまど

うなつていて、『メザン』本でくる

わけだ(笑い)。

加瀬 むし返しになつて申しわけない

けれど、三重塚十五年みててね、前半は民

族独立闘争の影響をうけて、かなりがん

ばつた連中が多いんですよ。ここにと

四五五年、三・六以降あるとね、三重

塚の現闘団、とくに党派、ガラントとかわ

りましたね。思想的にも規律的にも乱れ

てますね。やっぱり革命闘争、解放区での規律、

それがまたくなんだよ、それだけ風化してきてる。思想面でね。三重塚の主

にかなきや。

しかし、明らかに「公」が登場してる、

つまりこれは、国家ですよ。それを錦の御旗にもつて王光まできんだら、いまど

うなつていて、『メザン』本でくる

わけだ(笑い)。

加瀬 むし返しになつて申しわけない

けれど、三重塚十五年みててね、前半は民

族独立闘争の影響をうけて、かなりがん

ばつた連中が多いんですよ。ここにと

四五五年、三・六以降あるとね、三重

塚の現闘団、とくに党派、ガラントとかわ

りましたね。思想的にも規律的にも乱れ

てますね。やっぱり革命闘争、解放区での規律、

それがまたくなんだよ、それだけ風化してきてる。思想面でね。三重塚の主

にかなきや。

しかし、明らかに「公」が登場してる、

つまりこれは、国家ですよ。それを錦の御旗にもつて王光まできんだら、いまど

うなつていて、『メザン』本でくる

わけだ(笑い)。

加瀬 むし返しになつて申しわけない

けれど、三重塚十五年みててね、前半は民

族独立闘争の影響をうけて、かなりがん

ばつた連中が多いんですよ。ここにと

四五五年、三・六以降あるとね、三重

塚の現闘団、とくに党派、ガラントとかわ

りましたね。思想的にも規律的にも乱れ

てますね。やっぱり革命闘争、解放区での規律、

それがまたくなんだよ、それだけ風化してきてる。思想面でね。三重塚の主

にかなきや。

しかし、明らかに「公」が登場してる、

つまりこれは、国家ですよ。それを錦の御旗にもつて王光まできんだら、いまど

うなつていて、『メザン』本でくる

わけだ(笑い)。

加瀬 むし返しになつて申しわけない

けれど、三重塚十五年みててね、前半は民

族独立闘争の影響をうけて、かなりがん

ばつた連中が多いんですよ。ここにと

四五五年、三・六以降あるとね、三重

塚の現闘団、とくに党派、ガラントとかわ

りましたね。思想的にも規律的にも乱れ

てますね。やっぱり革命闘争、解放区での規律、

それがまたくなんだよ、それだけ風化してきてる。思想面でね。三重塚の主

にかなきや。

しかし、明らかに「公」が登場してる、

つまりこれは、国家ですよ。それを錦の御旗にもつて王光まできんだら、いまど

うなつていて、『メザン』本でくる

わけだ(笑い)。

加瀬 むし返しになつて申しわけない

けれど、三重塚十五年みててね、前半は民

族独立闘争の影響をうけて、かなりがん

ばつた連中が多いんですよ。ここにと

四五五年、三・六以降あるとね、三重

塚の現闘団、とくに党派、ガラントとかわ

りましたね。思想的にも規律的にも乱れ

てますね。やっぱり革命闘争、解放区での規律、

それがまたくなんだよ、それだけ風化してきてる。思想面でね。三重塚の主

にかなきや。

しかし、明らかに「公」が登場してる、

つまりこれは、国家ですよ。それを錦の御旗にもつて王光まできんだら、いまど

うなつていて、『メザン』本でくる

わけだ(笑い)。

加瀬 むし返しになつて申しわけない

けれど、三重塚十五年みててね、前半は民

族独立闘争の影響をうけて、かなりがん

ばつた連中が多いんですよ。ここにと

四五五年、三・六以降あるとね、三重

塚の現闘団、とくに党派、ガラントとかわ

りましたね。思想的にも規律的にも乱れ

てますね。やっぱり革命闘争、解放区での規律、

それがまたくなんだよ、それだけ風化してきてる。思想面でね。三重塚の主

にかなきや。

しかし、明らかに「公」が登場してる、

つまりこれは、国家ですよ。それを錦の御旗にもつて王光まできんだら、いまど

うなつていて、『メザン』本でくる

わけだ(笑い)。

加瀬 むし返しになつて申しわけない

けれど、三重塚十五年みててね、前半は民

族独立闘争の影響をうけて、かなりがん

ばつた連中が多いんですよ。ここにと

四五五年、三・六以降あるとね、三重

塚の現闘団、とくに党派、ガラントとかわ

りましたね。思想的にも規律的にも乱れ

てますね。やっぱり革命闘争、解放区での規律、

それがまたくなんだよ、それだけ風化してきてる。思想面でね。三重塚の主

にかなきや。

しかし、明らかに「公」が登場してる、

